

神戸大学大学院海事科学研究科
附属国際海事研究センター

第6回総合セミナー

『Challenge and Development of Sea』が
開催されました

日 時：平成 27 年 12 月 10 日（木） 13：30～17：00（情報交換会 17：30～）

会 場：神戸大学大学院海事科学研究科 総合学術交流棟梅木Yホール

プログラム

総合司会：海事輸送研究部門 准教授 笹 健児

13:30 開会の挨拶 神戸大学大学院海事科学研究科附属国際海事研究センター長 古莊 雅生

13:40 講演 1 『海港・空港の施設運用スケジューリングの統合的アプローチ』
(An Integrated Approach for Scheduling of Seaport and Airport Facility Operation)
神戸大学大学院海事科学研究科 教授 今井 昭夫

14:10 講演 2 『Dynamic Positioning Operator Education and Training Scheme -Current Situation and Future Improvement -』
Korea Maritime and Ocean University Prof. Dr. Captain Byeong-Deok YEA

14：40 講演 3 『AIS データを用いた沖待ち船舶の航行実態解析に関する研究』
(Analysis of Actual Situation of Waiting Ship Using AIS Data)
神戸大学大学院海事科学研究科博士課程後期課程 高 欣佳

(休憩 20 分)

15:30 講演 4 『領海と公海にかかる船舶衝突海難の研究』
(A Study on Maritime Collision Cases Relating to Territorial Waters and the High Seas)
海上保安大学校 主任教授 松本 宏之
(海事科学研究科附属国際海事研究センター客員教授)

16:00 講演 5 『惑星磁気圏プラズマ装置 RT-1 を用いたプラズマ・核融合実験：高エネルギーガンマ線検出器開発』
(Plasma and Fusion Researches in the Magnetosphere Plasma RT-1 Device : Development of MeV Gamma Ray Detector)
東京大学大学院新領域創成科学研究科基盤科学研究系先端エネルギー工学専攻プラズマ理工学講座
准教授 西浦 正樹

16:30 講演 6 『瀬戸内海を航行する船舶への遠隔操船支援システムについて』
(Remote Maneuvering Support System for Vessels Navigating the Seto Inland Sea)
神戸大学大学院海事科学研究科 教授 塩谷 茂明



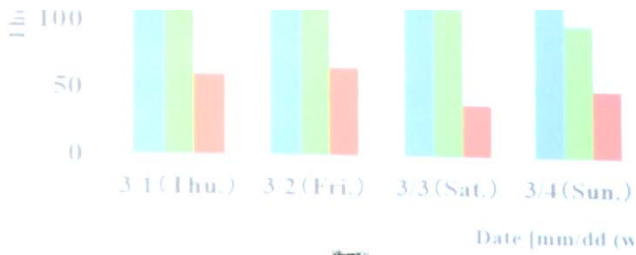
写真中央：開会のあいさつをする 古莊雅生センター長
 写真左端：総合司会 海事輸送研究部門 准教授 笹健児



海事教育研究部門
 Korea Maritime and Ocean University
 Prof. Dr. Captain Byeong-Deok YEA



海事産業研究部門
 神戸大学大学院海事科学研究科
 教授 今井 昭夫



海事安全管理研究部門
 神戸大学大学院海事科学研究科
 博士課程後期課程 高 欣佳



海事政策科学研究部門
 海上保安大学校
 主任教授 松本 宏之



海事環境エネルギー研究部門
 東京大学大学院新領域創成科学研究科基盤科学研究系先端エネルギー工学専攻プラズマ理工学講座 准教授 西浦 正樹



海事輸送研究部門
 神戸大学大学院海事科学研究科
 教授 塩谷 茂明